

娘のサポーター

日置市立鶴丸小学校 PTA 会長 外園 大和



I LOVE バレーボール

娘に欲しいものを聞くと、「サポーターを買いたい」と答えました。

小学校3年生の娘は、昨年11月にバレーボールを始めました。少人数のため、まだ試合には出場していませんが、毎回、練習に一生

懸命取り組んでいます。最初はうまくいかず落ち込むこともありましたが、今ではレシーブやサーブの練習にも積極的になり、「もつとうまくなりたい!」と意欲的になってきています。

学生時代にバレーで活躍

していた叔母や知人たちもバレーボールを始めたことを聞くと、とても喜び、練習相手になったり、アドバイスをしたりしてくれたりしています。

先日、春高バレーをテレビで見てからは、「高校生になったら春

高に出たい!」という大きな夢を持つようになりました。その夢を叶えるために、家でも自主練習を続けるようになってきています。

最初の頃はバレーが楽しくて、宿題を後回しにすることもありました。しかし、最近では、「練習の前に宿題を終わらせる」という良いルーティーンができ、バレーと勉強の両方にしっかり取り組めるようになってきました。

「春高に出たい」という夢に向かってチャレンジする娘の姿は、家族にとっても大きな刺激となっています。自分の力で夢を掴めるように、娘の「一番のサポーター」として全力で応援していきたいと思っています。

